

## 大切な水

大野 真優

小郡市立東野小学校

わたしは、初めてよごれた水がきれいになるまでを知りました。食器をあらったり、せんたく、お風呂でたよごれた水が、下水道を通り、処理場に集めてきれいになります。きれいになるまでは約18時間かかります。わたしたちがいつも使っている水がきれいになるまでにこんなにも時間がかかるんだなと思いました。いま、処理場がなかったら、よごれた水がそのまんま海、川、池に流されて、魚が住めなくなるし、きたないことでおいや、病気の原いんにもなります。しかも、川の水を利用している飲み水に悪いいきょうが出てしまいます。だから下水道や、処理場がなくなったらとてもこまります。

水はとても大切です。じや口をひねればあたりまえに出てくる水ですが、なくなってしまう生き物にえいきょうして、生きれなくなります。地球の表面は70パーセントが水だけど、のめる水は0.01パーセントでとても少ないです。雨水をダムにためたりしてからきれいにします。

家庭からでるはい水のうち、もつとも水をよごす原いんになっているものは、台所のはい水です。油をながすと配水管や、ポンプがつまります。また、熱いお湯を流すと、配水管がいたみます。お風呂ではかみのけを流さず、そうじをすることですまりをふせます。トイレではトイレットペーパーがいの紙を流さないようにすることで配水管や、ポンプがつまることをふせげます。

守ってほしいことがたくさんあるけれど、下水道はなくてはならないみんなのものなので、一人、一人が守っていかれることが社会の役に立っています。わたしは、お風呂のあとには、かみのけがつかまらないようにそうじをしたりして自分ができることやりたいと思います。この、学習で水はとても大切なものなんだと初めて気づきました。雨水をためるダムがあったり、家からでるはい水が流れる下水道や、よごれた水をきれいにする浄化センターがあることを初めて知りました。よごれた水を浄化センターできれいにしてまた使ってじゅんかんしてつかっていることは、初めて知りました。自分なりの方法をつくってなるべく配水管や、ポンプをつまらせないようにして、できるかぎり水を大切にしていきたいです。水も出しっぱなしとかにしないのでつかいすぎをふせいだりしてなるべく水を大切にしたいです。わたしはいつもお湯をながしているのであついお湯をそのままながさないように、気をつけようと思います。